



繫

# 西川小学校だより

第5号

R4. 7. 15

西川小学校

校長 白田慶和

学校経営重点2 地域との結びつきを大切にした教育

## 丸山 薫 の詩に 親しむ

～5・6年 詩の音読発表～



本校では、これまでも詩の掲示、詩の暗唱などで丸山薫先生の詩に触れてきています。しかし、ここ2年は、コロナ禍のために詩の暗唱発表会を控えていましたが、今年度より感染リスクを予防しながら発表会を行うことにしました。

第1回目は、5年生の「まんさくの花」と6年生の「第一ページ」の発表でした。5・6年とも言葉を大切に丁寧に音読していました。聞いていて声を合わせた音読の楽しさを感じることができました。また、どちらの詩も西川町で暮らす私たちが共感しやすいもので丸山薫先生の詩の素晴らしさも感じました。

これからも詩にたくさん触れ、詩の創作に取り組んでいきます。それを学校文集に替えて「西川小詩集」としてまとめる予定です。

## 4年水源地宣言

西川町は、他市町へ水道水を送っている「水源地の町」です。その水源を守ろうと6月に月山湖で水源地の町民大会が行われています。その場で4年生が「水源地宣言」を発表していましたが、コロナ禍のため大会は中止となりました。大会は中止になりましたが、4年生は詩の暗唱として、「水源地宣言」に取組み朝会で発表しました。とても力強く発表してくれました。



当日は、菅野町長、前田教育長、町民税務課の方々が全校児童と一緒に4年生の発表を聞いてくださいました。発表の後には、菅野町長より「水は西川町の宝」という話をお聞きし、この「水源地宣言」も大切に引き継いでいかなければならないと思いました。

# 花いっぱい町に ～地域ボランティアの方と一緒に～

学校の近くの歩道にボランティアで大泉さんと和賀さんが花を植えてくださっています。学校でもお手伝いできないか声をかけ、1、2年生と一緒にすることになりました。2年生が、大泉さんとマリーゴールドを植え、1年生が和賀さんとひまわりの種を植えました。植えるときには、植え方も教えていただきました。今、地域の方と一緒に植えたマリーゴールドはきれいに咲いて、ひまわりも芽を出しました。

4年生は、重陽会の方と一緒に玉菊を植えました。商工観光課の方と保護者の方も一緒に活動してくれました。菊を育てる大変さもわかり、がんばって育てていこうと思います。きれいに咲いたら、町の菊祭りに出品する予定です。子どもたちの活動で町が花いっぱいになることを楽しみにしています。

これからも、地域の方々と町のためにできることを考えていきたいと思っています。



## ようこそ 山根 拓真さん

シンガポールにお住い（お母さんは、海味区出身）の山根拓真さんが、7月4日～15日まで4学年に入り日本の学校を体験しています。山根くんからは、シンガポールの暮らしや学校の様子もたくさん教えてもらいました。短い期間ですが、とてもよい交流となっています。



## もうすぐ夏休み 7/23～8/18

夏休みが近づき、子どもたちもわくわくしてきているようです。今年度は、27日間のお休みとなります。怪我や事故、病気に気をつけて楽しい夏休みしてほしいと思っています。

夏休みの間は、日中も地域の中で過ごすこととなりますので、子どもたちの地域での様子を見守っていただければと思います。

また、以下の予定でプール開放も行います。登下校の見守りもよろしくお願いいたします。

【プール開放日】 7月 26日（火） 27日（水） 28日（木） 29日（金）  
8月 1日（月） 2日（火） 3日（水） 8日（月）

【開放時間】 （午前の部） 10：00～11：45 （徒歩通学者・放課後プラン利用者）  
（午後の部） 14：15～16：00 （バス通学者）

※帰りは16：30のバスで帰ります。

8月10日～16日の間、学校閉庁とします。緊急連絡は、転送されますので、学校（85-0088）へご連絡ください。